

第 32 回オリンピック競技大会（東京）日本代表派遣選手選考方法
 - マラソンスイミング（OWS） -

■ 第 32 回オリンピック競技大会（東京）出場者決定方法（FINA HP 掲載済）

マラソンスイミング(OWS)10km 男女各 25 名の選手選考手順	
10 名	①第 18 回世界水泳選手権(2019 年、韓国・光州)10 km 上位 10 名
9 名	②東京オリンピック世界最終予選会(2021 年 6 月 19~20 日、ポルトガル・セチュバル)上位 9 名 *①で出場権を獲得できなかった国が各国 2 名まで参加可能。但し、オリンピック出場権を獲得できるのは各国 1 名のみ。各国 2 番手の選手を除き、繰り上げて上位 9 名
	③東京オリンピック世界最終予選会 大陸代表枠 5 名 *①②で出場権を獲得できなかった国で、各大陸最上位者 1 名
1 名	④開催国枠 1 名 *①②③で開催国が出場権を獲得していない場合に限る
	*①②③で開催国が出場権を獲得した場合、④は消滅し②が上位 10 名となる
	*但し、開催国枠による代表選手選考は、東京オリンピック世界最終予選会における結果を基に、総合的に判断する
合計 25 名	

*上記手順によって得られた出場権は選手個人に対する権利である。

■ 東京オリンピック日本代表派遣選手選考手順

1. 日本代表派遣選手は上記の国際水泳連盟の定めた決定方法に基づき選考する。
2. 第 18 回世界水泳選手権で日本人選手が東京オリンピック出場権を未獲得の場合（男女別）、東京オリンピック世界最終予選会に参加するための日本代表選手選考競技会を下記大会とする。
 ・第 95 回日本選手権水泳競技大会・オープンウォータースイミング競技（2019 年 9 月 22 日、千葉県館山市）※荒天時は大会要項記載の「荒天時の対応」に従う。
 *選考は、本連盟選手選考委員会があたり、日本代表選手団編成方針に沿って、総合的な判断により選考する。
 *派遣選手は男女各 2 名とする（選考日は未定）。

■ 東京オリンピック競技大会・日本代表選手団編成方針

- (1) 日本代表選手団は、礼儀と規律を順守し、活力ある日本水泳界を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との友好と親善に寄与できる選手・役員をもって編成する。
- (2) 日本代表派遣選手は、次の基準に照らして選考する。
 - ① 日本水泳界の期待に応えうる競技力を持つ者の中から選考し、入賞及びメダル獲得を目指すチーム編成とする。
 - ② 過去 1 年間に次の 1 つに合致する者、あるいは過去 1 年間より前に次の 1 つに合致する行為を複数回行った者は選考しない。但し、OWS 委員会が、当該選手に特段の事情を認めた場合はこの限りでない。
 - ・日本代表水泳選手団行動規範を遵守出来なかった者
 - ・チームワークを乱す行動を取った者
 - ・その他の日本代表チームの目標に対して不利益と思われる行動及び言動を取った者